

北海道知事様

提出者 住所 北海道標津郡中標津町南町3番地10
 氏名 株式会社 東武
 代表取締役社長 千葉 武司

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項(附則第4項)の規定により、次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	東武イーストモール端野店
所在地	北見市端野町三区572番地1
敷地面積	48,128㎡
店舗面積の合計	11,339㎡
延べ床面積	18,522㎡
主要(出店予定)小売店舗	東武イーストモール端野店 (食料品、衣料品、家電、インテリア、レジャー・スポーツ用品、日用雑貨、書籍、CD、文具、玩具、薬、化粧品、酒)
その他の(出店予定)小売店舗	千里堂メガネ(眼鏡) 外9店
小売店舗以外の施設の種類の種類	飲食、旅行代理店、貸しホール、ゲーム、美容室、理容室、ATM、宝くじ
集客予定区域(市町村)	北見市、網走市、美幌町、佐呂間町、津別町、大空町、置戸町、訓子府町、小清水町、清里町、紋別市、陸別町 (別紙「位置図・集客範囲図」のとおり)

2 地域貢献活動の実施に関する計画

項目	活動内容	実施時期	具体的な取組
地域団体、組織への加入	・別紙のとおり	別紙のとおり	・別紙のとおり
地域との意見交換の推進	・別紙のとおり	別紙のとおり	・別紙のとおり
地域振興等の取組への協力	・別紙のとおり	別紙のとおり	・別紙のとおり
地域イベントや行事などへの参画、協働	・別紙のとおり	別紙のとおり	・別紙のとおり
地域が取り組む「買い物弱者」対策への協力	・行政からの要請に応じるよう検討します。	随時	・要請があれば検討

3 地域貢献活動の担当者

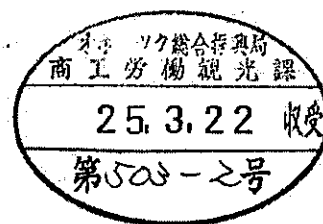
所属名	株式会社 東武
職・氏名	代表取締役社長 千葉 武司
電話番号等	0157-24-5893

<担当者連絡先>

所属名	東武イーストモール端野店
職・氏名	総務課長 河野 亮司
電話番号	0157-56-4147
電子メールアドレス	r-kawano@kk-to-bu.co.jp

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。



2 地域貢献活動の概要

項 目	地域貢献活動の内容 (※1)	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の 実施状況 (※4) ()
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
① 商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入	・ 端野町商工会への加入	H8年9月加入済	継続加入		○	
② 中心市街地活性化の取組への協力	・ 自治体からの要請があれば検討させていただきます。	随時	継続実施		○	
③ 地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	端野町主催の太陽祭りへの参加	毎年8月	継続参加 (年1回)		○	
	市内小学校児童の店舗見学	随時	随時		○	
④ 地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	・ 赤い羽根共同募金 ・ 歳末助け合い募金 ・ 学校主催のフリーマーケットへ協力	随時	9回		○	
		随時	2回		○	
		随時	1回		○	
⑤ 地域住民との協議の場の設置	・ お客様の声店長直行便箱の設置	通年	継続設置		○	
⑥ 地域貢献担当窓口の設置	・ 上記「担当窓口」のとおり設置	通年	継続		○	
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
① 地域企業や道内企業との取引促進	・ 過去2年間における取引高は道内企業及び管内企業で約80%を占めています	通年	現状確保		○	
② 地域及び道内の事業者のテナント入居促進	現状、道内・地域テナントが8社入店しております	随時	現状確保		○	
③ 道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供	・ オホーツク物産品の拡販 ・ 中元、歳暮時において道産道東ギフトの拡販 ・ オホーツク認証ブランドコーナー設置	年1回	年1回		○	
			年2回		○	
		随時 随時	随時		○	
(3) 地域雇用の確保						
① 地域及び道内からの雇用の推進	・ 近隣エリアからのパート、準社員、正社員の採用がほとんどであります。	随時	随時		○	
② 安定的雇用の確保	・ 準社員へ賞与支給	毎年	年2回		○	
③ 障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	・ 高齢者の採用を行っており欠員次第求人してまいります	随時	継続雇用		○	
④ ゆとりある勤労者生活の確保(週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進)	・ 正社員・準社員の時間外労働削減運動を実施 ・ リフレッシュ休暇の実施	毎月	前年度削減 継続実施		○	
⑤ 従業員の職業能力開発の推進	・ 日本セルコ主催セミナーへの参加	随時	年3回		○	

(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	・営業時間外の駐車場の閉鎖 ・警備員による夜間巡回 ・教育委員会による巡回	毎日 毎日 随時	継続実施 継続実施 年2期			○ ○ ○
②緊急時の物資の提供	・道、市と協議して積極的に支援いたします	随時	随時			○
③災害時における緊急避難場所の提供	・道、市の要請に応じて駐車場を提供します	随時	随時			○
④災害時におけるボランティア活動への支援	・積極的に協力します	随時	随時			○
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	・リサイクルトレイの使用資源回収BOXの設置。 (牛乳パック・リサイクルトレイ)	毎日	継続実施			○
②環境美化対策の実施	・周辺緑化、清掃	毎日	継続実施			○
③エネルギー対策の実施	・必要外の照明、営業終了後の照明の消灯	毎日	継続実施			○
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	・現在のところISO導入計画はありませんが環境問題には、クールビズ・ウォームビズ・リサイクル等積極的に取り組んでまいります	随時	継続実施			○
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	・東武の自社所有店舗であり撤退は考えられません。テナント退店の場合は早期に対応します	随時	迅速に対応			○
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	・同上	随時	迅速に対応			○
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	・同上	随時	迅速に対応			○
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	・同上	随時	迅速に対応			○
(7) その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通対策への協力	・交通安全キャンペーンの協力	毎年	継続実施			○
②地域における魅力ある景観形成への配慮	・周辺緑地の環境維持	随時	年2回			○
(8) その他地域貢献に関する取組						
①地域福祉及び健康推進への協力	・介護施設の方の買物介助協力	通年	年10回			○
	・献血への協力	随時	年3回			○
	・AED導入による従業員操作方法受講	毎年	年1回			○
①地域における人材教育	・中学校、高校のインターシップの受入	通年	随時			○

※1 届出日から3営業年度の間に実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまで実施してきたものには「継続」欄に○印を記入願います。

※4 実施状況報告の際に記入願います。(例：1年目：21年度、2年目：21～22年度、3年目：21～23年度)

※5 その他の取組については、適宜、項目を設定の上、記入願います。